

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成16年11月25日(2004.11.25)

【公開番号】特開2001-78036(P2001-78036A)

【公開日】平成13年3月23日(2001.3.23)

【出願番号】特願平11-250665

【国際特許分類第7版】

H 04 N 1/409

【F I】

H 04 N 1/40 101 D

【手続補正書】

【提出日】平成15年12月4日(2003.12.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

カラー画像を入力する入力手段と、

該カラー画像において無彩色を示す画素の色を、所定の一色成分のみに変換する変換手段と、

該カラー画像内の多値イメージを示すオブジェクトについては、所定輝度の画素で構成されているか否かに応じて、前記変換手段による変換を行うか否かを制御する制御手段と、を有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項2】

前記変換手段は、無彩色を示す画素の色を黒成分のみに変換することを特徴とする請求項1記載の画像処理装置。

【請求項3】

前記制御手段は、前記多値イメージを示すオブジェクトが前記所定輝度の画素のみによって構成されている場合に、前記変換手段による変換を行うように制御することを特徴とする請求項1記載の画像処理装置。

【請求項4】

前記所定輝度は、所定の最大輝度範囲及び最小輝度範囲であることを特徴とする請求項3記載の画像処理装置。

【請求項5】

更に、前記制御手段による前記変換手段の制御を行うか否かを設定する設定手段を備えることを特徴とする請求項1記載の画像処理装置。

【請求項6】

カラー画像を入力する入力工程と、

該カラー画像内の多値イメージを示すオブジェクトについて、所定輝度の画素で構成されているか否かを判定する判定工程と、

該判定結果に基づいて、前記オブジェクトにおいて無彩色を示す画素の色を所定の一色成分のみに変換する変換工程と、

を有することを特徴とする画像処理方法。

【請求項7】

コンピュータに、

カラー画像を入力する入力工程と、

該カラー画像内の多値イメージを示すオブジェクトについて、所定輝度の画素で構成されているか否かを判定する判定工程と、該判定結果に基づいて、前記オブジェクトにおいて無彩色を示す画素の色を所定の一色成分のみに変換する変換工程と、
を備える画像処理方法を実行させるための画像処理プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。